

人生の謎を解く (4)  
—なぜ十字架が重要なのか—

イントロダクション

(1) これまでの復習

① 「人はどこから来たのか」

\*進化論ではなく、創造論。

② 「人はなぜ苦難に会うのか」

\*神への反逆 (創3章)

\*神の解決策 (創3:15)

「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく」

\*この聖句を「原福音」という。聖書全体を読むための原則となる。

③ 「イエス・キリストとは誰か」

\*イエスは女の子孫として登場した方である。

\*イエスは救い主 (メシア、キリスト) である。

はじめに

(1) 日本人は、「唯一の道」というものを嫌う傾向にある。

(例話) 町田市で開拓伝道をしていた時の経験

\*救いに至る道がいくらでもあるなら、イエスの十字架は無意味なものになる。

(2) 十字架に関する誤った教え

① 贖いの死という教理は、道徳的に受け入れられない。

\*しかし、イエスは無理やり殺された犠牲者ではない。

\*イエスは自発的な愛によって行動された。

② イエスの死は殉教者の死である。その姿勢から学ぶことが重要である。

\*人間がキリストを殺したのではない。

\*これは自発的な死である。

\*イエスは、父なる神が用意された罪のための贖いである。

③ イエスの死は、人間に道徳的な効果 (罪を反省するという効果) をもたらした。

\*イエスの死に思いを馳せる人は、自らの罪を後悔し、反省するようになる。

\*神は人間の「変革」を追求しておられるのではない。

\*神は、十字架によって「新生」のための土台を提供された。

## 1. 創世記3章15節

(1) 第2課で「原福音」について学んだ。

「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。

彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく」

- ①サタンの子孫（反キリスト）と女の子孫（イエス・キリスト）の戦い
- ②反キリストは、キリストのかかとにかみつく（十字架の死）。
- ③キリストは、反キリストの頭を踏み砕く（復活）。

## 2. キリストの死の予表（旧約聖書）

(1) レビ17:11

「なぜなら、肉のいのちは血の中にあるからである。わたしはあなたがたのいのちを祭壇の上で贖うために、これをあなたがたに与えた。いのちとして贖いをするのは血である」

- ①モーセの律法は、この聖句に要約されていると考えてもよい。
- ②罪を犯した場合、血による贖いによって神との関係が回復される。
- ③その贖いは、一時的なものである。

(2) 贖罪の日（ヨム・キプール）（レビ16章）

- ①旧約聖書の7つの祭りの中で最も重要なもの
- ②アロンは2頭のやぎのためにくじを引く。

\*1頭は「主のため」、もう1頭は「アザゼル」のため

- ③主のために当ったやぎは、「罪のためのいけにえ」として献げられる。

\*アロンは、その血を至聖所の中の「贖いのふた」の上と前に振りかける。

- ④「アザゼル」のためとされたもう1頭のやぎは、荒野に放たれる。

(3) イザヤ53:10~11

「しかし、彼を砕いて、痛めることは【主】のみこころであった。もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら、彼は末長く、子孫を見ることができ、【主】のみこころは彼によって成し遂げられる。彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、

満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう」

- ①いけにえの動物の血は、罪を覆うだけで、一時的なものである。
- ②キリストの死によって、永遠に有効な捧げ物が捧げられる。

### 3. キリストの死がもたらしたもの（新約聖書）

(1) 罪の代価が支払われた。

①マコ 10：45

「人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです」

②義人の血が流される必要があった。

(2) 神の義が満たされた（モーセの律法の要求が満たされた）。

(3) 世（罪人）を神と和解させた。

①人間を完全に变えることによって、神と人間を再度結びつけた。

②神が人間に対して和解したのではなく、人間が神に対して和解したのである。

(4) この世の支配者を裁いた。

①ヨハ 12：31

「今がこの世のさばきです。今、この世を支配する者は追い出されるのです」

### 4. 結論

(1) 神の計画

①神の聖さは、罪人を受け入れられない。

②神の義は、罪人を裁く。

③神の愛は、罪人を赦す。

④十字架は、神の聖さ、義、愛を満足させる。

(2) 人は、自分の罪責感を処理するためにどんな方法を考えるのか。

①神を無視する。

- ②責任逃れをする。
- ③他の人と比較をする。
- ④償いをする。
- ⑤以上のような人間の努力は、すべて無力である。
- ⑥罪を赦されるためには、神の側からの一方的な宣言が必要である。

(3) 罪人の運命

①へブ 9 : 27

「そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、」

②火の池は存在する。肉体と魂の永遠の苦しみの場である。

(4) 福音の3要素

1 コリ 15 : 3~4

「私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと、」

- ①キリストは私の罪のために死なれた。
- ②死んで墓に葬られた。
- ③三日目によみがえられた。
- ④そういうお方として、キリストを信じること。

まとめ

以下の質問に答えましょう。

- (1) 人はどのようにして罪責感の問題を処理していると思いますか。
- (2) なぜ十字架こそ、唯一の救いの道であると言えますか。その理由を挙げてください。
- (3) 福音の3要素を確認しましょう。 はい いいえ 分からない
  - ①キリストは私の罪のために死なれたと信じますか。 ( ) ( ) ( )
  - ②キリストは墓に葬られたと信じますか。 ( ) ( ) ( )
  - ③キリストは三日目に甦られたと信じますか。 ( ) ( ) ( )
  - ④そのようなお方としてキリストを信じますか。 ( ) ( ) ( )